

株式会社 福井クラフト

導入事例 **かんたんペパレス! (お届け編)**

請求書・納品書 Web化で1500万円のコスト削減!

業務効率化で働き方をアップデート!

全社的な業務改革を進める中で、請求書・納品書のWeb化から着手した福井クラフト様。なぜ帳票業務の見直しを優先したのか。なぜ「かんたんペパレス! (お届け編)」を選定したのか。業務効率化やコスト削減だけでなく、完全週休二日制の推進や事業拡大につながる業務基盤の強化を実現した取り組みをご紹介します。

株式会社福井クラフト様 (所在地: 福井県鯖江市)

漆器・業務用食器の製造・卸売業。業務用漆器のバイオニアとして国内最大級のシェアを誇り、福井・東京・大阪・佐賀に加え、上海にも拠点を展開。ホテル・旅館・飲食店をはじめ、病院・福祉施設など幅広い顧客のニーズに応えるため、10,000点を超える製品を取り扱い、企画・製造から商品コーディネートまで一貫して手掛けている。

取材協力

取締役 営業部長

総務部

営業事務

営業事務

玄女 基広 様

福田 伸吾 様

大嶋 純世 様

梅林 いずみ 様

導入事例
完全版を見る



課題

- ・膨大な数の請求書・納品書発行業務の効率化
- ・アナログ作業からの脱却とコストカット
- ・事業拡大を見据えた従業員の負担軽減

効果

- ・月計9000通以上に及ぶ
請求書・納品書発行業務をボタン一つで!
- ・帳票Web化で年間1500万円のコスト削減!
- ・働きやすさと企業成長の両立を実現!

月初に業務が集中し残業や休日対応が必要なものも少なくありませんでした。

また、こうした運用のままでは完全週休二日制の実現や定着が難しく、今後の事業拡大に伴う業務量の増加にも対応しきれない懸念がありました。そのため、生産性向上による業務基盤の強化が不可欠でした。



一採用の決め手を教えてくださいー

HCSさんの親身な対応と提案力です。普段から業務改善に関する情報提供をもらいながら、さまざまな相談に乗ってもらう中で、当社の状況や課題をよく理解してくれていました。今回も当社に適した改善策を提案してもらえたと感じています。また、既存システムとの連携で業務影響を最小限に抑えた導入に加え、導入後の迅速なサポート体制に安心感がありました。

一効果はいかがですか?ー

請求書・納品書のWeb化により、発行業務を大幅に効率化できました。帳票配信はボタン一つで完了。印刷から郵送までの作業に加え、FAX送信による二重作業も不

要に。さらに、送付管理の自動化により誤封入・誤配送のリスクも解消し担当者が安心して運用できる環境を実現しました。

作業時間を大幅に短縮できたことで、月初や繁忙期の残業が減少し、休日対応も不要に。その結果、完全週休二日制を支える業務基盤が整い、事業拡大に伴う帳票数の増加にも無理なく対応できるようになっています。加えて、会社全体で年間約1,500万円のコスト削減を実現。今回削減できた時間とコストを、さらなる事業拡大やお客様ニーズへの対応強化に振り向けられるようになりました。

一今後の取り組みや展望を教えてくださいー

今回のWeb化をきっかけに、さらなる業務効率化を進めていきたいです。Microsoft365やAIを活用し、従業員の業務負担軽減や働きやすい環境づくりを目指します。業務改善によって生まれた時間をサービス向上へつなげ、事業のさらなる発展に取り組んでいきたいです。



www.fukuicraft.co.jp/

一検討のきっかけを教えてくださいー

外部での業務経験を持つ社員の視点から社内業務を見直したことです。作業時間や人件費、運用コストを可視化した結果、請求書・納品書発行業務の改善効果が高いことが分かりました。HCSさんへ相談したところ、短期間で効果が見込める業務から着手する方針を提案してもらい、帳票業務の見直しを進めることにしました。

一どのような課題をお持ちでしたか?ー

請求書・納品書を手作業で発行していたので、非効率な業務が課題でした。営業事務約10名で月9,000通以上を紙で発行。印刷・封入封緘・発送作業をすべて手作業で対応していました。さらに、出荷案内書をFAXで送付していたため二重作業も発生。

イベント開催のご案内

「第19回 HCSソリューションフェア2026」開催決定！

今年も HCS ソリューションフェアを開催します！

テーマは「“あったらいいな”の未来をひらく」。人手不足やサイバー攻撃の高度化、生成 AI の急速な普及など、企業を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした経営課題の解決につながるヒントが集結する今年のフェア。その見どころを少しだけ紹介します。皆さまのお申し込みをお待ちしております。

2026
11/19 THU
9:15 ▶ 16:30

富山産業展示館
(テクノホール)

特設サイト



8月下旬ごろ
申込開始！

見どころ
①

日本代表を支える"参謀役"が語る、強い組織のつくり方！

基調講演には、サッカー日本代表コーチとして森保ジャパンを支えた名波浩氏が登壇！なぜ日本代表は世界を相手に戦えるのか。なぜ異なる個性を持つ選手たちが、一つのチームとして成果を出せるのか。

今年開催の FIFA ワールドカップで、日本代表の攻撃戦術やチームづくりを担い、世界最高峰の舞台を知る名波氏だからこそ語れる、組織づくりや人材育成の考え方に注目です！



サッカー日本代表コーチ
元サッカー日本代表選手
名波 浩氏

見どころ
②

日経クロステック「極言暴論」 in HCSフェア 地方企業こそAIを味方にできるのか？

特別対談には、日経クロステック「極言暴論」著者として知られるジャーナリスト 木村岳史氏と、日経 BP 総合研究所 主席研究員 小林暢子氏が登壇。今回は特別に、HCS フェア版の「極言暴論ライブ」を開催します。テーマは「人手不足の解消とイノベーション創出 地方企業こそ AI を味方に」。話題の鋭い論評

で知られる木村氏と小林氏が、AI活用への期待が高まる今だからこそ、少し違った視点から企業経営や AI 活用を語ります。新たな気づきを得られる注目の対談です！



ジャーナリスト
日経クロステック「極限暴論」著者
木村 岳史氏



日経BP 総合研究所
主席研究員
小林 暢子氏

見どころ
③

AIから業務改善まで。“あったらいいな”が集まる展示会場。

展示会場では、AI 活用の最前線から業務改善・セキュリティ対策まで、40を超える展示ブースが集結予定！業務の効率化や人手不足対策、新たな働き方を支える最新ソリューションを、見て・触れて・体感いただけます。

HCSのよここが

常務取締役

やまぐち しんたろう

山口 新太郎 さん

2026年6月25日、取締役に就任。

Q. 今後の抱負を教えてください。

地域企業の皆さまの課題解決や成長に、より一層貢献していきたいと考えています。北陸銀行で30年以上培った経験やネットワークと、HCSのIT・DXの知見を融合し、お客さまに新たな価値を提供してまいります。

お客さまから「まずはHCSに相談しよう」と思っただけの信頼関係を大切に、地域に根差した支援をさらに強化していきます。

また、社員一人ひとりが自分や仲間の個性・強みを活かしながら、「お客さまや地域社会を支えている」という誇りを持って働ける組織づくりにも尽力してまいります。部署の枠を越えた連携を促進し、活力ある企業風土を築いていきたいと考えています。

Q. 趣味を教えてください。

趣味はゴルフです。健康維持のために2年ほど前から本格的に始め、自分のペースでラウンドを楽しんでいます。

ゴルフは自然の中で体を動かせることに加え、仲間との会話を楽しみながらプレーできることも大きな魅力だと感じています。仕事とはまた違った交流の場にもなっており、良いリフレッシュにもなっています。

これからも健康づくりを兼ねて、スコアアップにはこだわらず(笑)楽しく続けていきたいと思っています。



編集後記

蝉の声が響き渡り、夏本番を感じる頃となりました。夏休みやお盆休みを楽しみにしつつ、元気に暑さを乗り切りたいですね。

さて、今年も11月に「HCSソリューションフェア2026」を開催いたします。AI活用による業務効率化や生産性向上を実現するソリューションに加え、ますます重要性が高まるセキュリティ対策についても幅広くご紹介予定です。「何から取り組めばよいか分からない」「最新の活用事例を知りたい」とお考えの方に役立つ内容をご用意しております。ぜひ会場へお越しいただき、課題解決のヒントを見つけてください！（うえずぎ）

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL: (076)495-9824 HP: <https://www.hcs.co.jp/>